

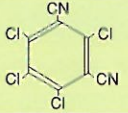
適用病害の範囲及び使用方法

作物名	適用病害名	希釈倍数	使用時期	本剤及びTPNを含む 農薬の総使用回数	使用方法
芝	ベントグラス	葉腐病(ブラウンパッチ)	発病初期	8回以内	1m ² 当り 1ℓ 散布
	日本芝	ヘルミントスポリウム葉枯病			
作物名	適用雑草名	使用量 薬量 希釈水量	使用時期	本剤及びTPNを含む 農薬の総使用回数	使用方法
芝	ベントグラス	藻類 1.0~1.54ℓ ／10a	芝生育期 (藻類発生前)	8回以内	散布
	日本芝				

有効成分及び物理化学的性質

商品名:ダコニールターフフロアブル
種類名:TPN水和剤
有効成分:TPN (PRTR・1種199) …53.0% (720g/ℓ)
*ダコニールターフフロアブルは製剤品の比重が約1.36ですので、720g/ℓは53.0% (W/W) となります。

有効成分の化学構造と性状

一般名	TPN	原体の性状	類白色結晶性粉末
化学名	テトラクロロイソフタロニトリル		水 0.6ppm アセトン 2% キシレン 8%
構造式		溶解性	安定性
			酸、アルカリに安定

製剤の性状:類白色水和性粘稠懸濁液体
製剤の物理的性質:水中分散性 99%以上
懸垂性 96.1%

安全性

急性毒性	供試動物	LD ₅₀ (mg/kg)	急性毒性	供試動物	LD ₅₀ (mg/kg)
経口	マウス ♂	3,264	経皮	ラット ♂	> 2,000
	マウス ♀	4,247		ラット ♀	> 2,000
	ラット ♂	4,317			
	ラット ♀	5,119			

毒性(製剤):普通物 魚毒(原体):C類相当

使用上の注意事項

効果・薬害等の注意

- 1) 使用直前に、容器をよく振る。
- 2) 石灰硫黄合剤とは混用しない。
- 3) 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

安全使用上の注意

- 1) 誤飲などのないように注意する。
- 2) 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意する。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受ける。
- 3) 本剤は皮膚に対して弱い刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意する。
- 4) 夏期高温時は使用しない。



- 5) 散布の際は農業用マスク、手袋、不浸透性防除衣などを着用するとともに保護クリームを使用する。作業後は直ちに身体を洗い流し、洗眼・うがいをするとともに衣服を交換する。
- 6) 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯する。
- 7) かぶれやすい体質の人は作業に従事しないようにし、施用した作物等に触れない。



魚毒性

- 1) 本剤は水産動物に強い影響を及ぼすので、河川、湖沼、海域及び養殖池に本剤が飛散・流入する恐れのある場所では使用しない。
- 2) 散布器具、容器の洗浄水及び残りの薬液は河川等に流さず、周囲に影響のない地点を選定して、土壌表面に散布する等の処理を行い、容器、空き袋等は水産動物に影響を与えないよう適切に処理する。

ご使用にあたっては

- ラベルをよく読んでください。■記載以外には使用しないでください。■小児の手の届く所には置かないでください。
- 空ビンには圃場などに放置せず、環境に影響のないよう適切に処理してください。

Ⓢは株式会社エス・ディー・エス バイオテックの登録商標です。

ダコグリーン普及会

株式会社 理研グリーン

〒日本グリーンアンドガーデン

(事務局) 株式会社 エス・ディー・エス バイオテック

〒103-0004 東京都中央区東日本橋1丁目1番5号 COI東日本橋ビル
TEL.03(5825) 5511 FAX.03(5825) 5500

殺菌剤

ダコニール
ターフ
フロアブル

ダコニールは株式会社エス・ディー・エス バイオテックの登録商標です。

芝生用



株式会社 エス・ディー・エス バイオテック

殺菌剤

ダコニール ターフ フロアブル

容器が丸くなって
新登場!!

優れた2つの効果が実証されています。

安全で簡単に使用できるから、
安心して効率よく作業ができます。

有効成分TPNは
耐性菌の心配がない。

水中分散性が優れ
散布液の調製が簡単。

フロアブル製剤のため
調製時の安全性が高い。

人畜毒性が低く
安心して使える。

芝に対して薬害が少ない。



包装:10×12本

藻類に効果

藻類への防除効果も実証済。
幅広い用途で、メンテナンスの効率化が図れます。

試験成績

■試験場所: 西日本グリーン研究所 (H8年) 調査日: 10月末日

薬剤	使用量 (mℓ/m ²)	処理月日	処理方法	散布水量 (mℓ/m ²)	希釈倍数	芝品種名及び栽植様式	処理時の芝草の状態	処理時の藻類の状態	結果 除草効果	薬害
ダコニールターフ フロアブル	1.00	4.28 5.18 6.7	散布	1000	1000倍	コウライシバ グリーン	生育期	藻:発生前 苔:一部発生 (前年10月発生)	極大	無
	1.54	6.27 7.18			650倍				極大	無

結果コメント●藻:除草効果 極大を示した
苔:前年10月発生した苔8月上旬に消え、10月上旬1cm²〜2cm²発生した、10月末には黒色化し消える寸前である。除草効果 極大を示した。

■試験場所: 総武カントリークラブ (H9年) 調査日: 7月12日

薬剤	使用量 (mℓ/m ²)	処理月日	処理方法	散布水量 (mℓ/m ²)	希釈倍数	芝品種名及び栽植様式	処理時の芝草の状態	処理時の藻類の状態	結果 除草効果	薬害
ダコニールターフ フロアブル	1.00	5.17 6.2	土壌処理	1000	1000倍	ベンクロスベントグラス ナーセリー	生育期	発生前	極大	無
	1.54	6.17 7.1			650倍				極大	無

結果コメント●藻類に対して発生前より、4回処理にて極大の効果を示した。

病害に効果

芝の主要病害であるブラウンパッチ、
ヘルミントスポリウム葉枯病に優れた防除効果。

試験成績

■葉腐病 (ブラウンパッチ)

(平成元) 西日本グリーン研究所

供試薬剤	希釈倍数	被害面積率 (%)
ダコニールターフ フロアブル	650倍	0.1
ダコグリーン	500倍	0
対照薬剤A	500倍	6.7
無処理	—	79.9

品種: ベンクロスベントグラス 処理日: 6/19、6/26、7/2 調査日: 7/10

■ヘルミントスポリウム葉枯病

(平成3) 日植防研

供試薬剤	希釈倍数	被害面積率 (%)
ダコニールターフ フロアブル	1000倍	0
対照薬剤B	750倍	0
無処理	—	5.8

品種: 日本シバ (コウライシバ) 処理日: 6/18、7/2、7/16 調査日: 7/30

上手な使い方

●本剤は予防剤ですので、既に発生した藻類には効果が劣ります。藻類発生前に使用してください。

●きめられた散布水量は守ってください。

●本剤の残効期間は約20日間ですので、長期間予防効果を維持するには、繰り返しの散布をおすすめいたします。(総使用回数8回以内)